

議会ポスト 意見等への回答

作成日：令和4年6月21日

作成者：上越市議会議長

寄せられた意見等

子供のマスク着用についての請願書不採択について

子どものマスク着用について 2000 以上の署名もあつたにもかかわらず、どうしても不採択になったのか非常に疑問です。

健康な児童を含め、学校でのマスク生活が 3 年目を迎えました。コロナ禍がはじまった初年度に比べて状況が変わり、マスク着用を緩和する自治体もあります。また、感染対策に対する児童の考え方も、保護者の考え方も多様になりました。

この 2 年間、半ば強制的とも思える、マスク着用を強いられてきた児童の中には、マスクが習慣になり外せない。恥ずかしいから外せない児童もいます。気温が上がり、湿度の高い時期に入り、熱中症はもちろんですが、長期間、長時間のマスク着用は、児童への身体的影響や発育への影響を保護者として心配しています。

子ども達のマスクを外す方向に動いては頂けないでしょうか？

上越市が先だって動いて頂ける、と信じています。

ご英断を。どうぞよろしく申し上げます！

回 答

この度はご意見を頂き、ありがとうございます。

6 月 10 日（金）の文教経済常任委員会において、令和 4 年 3 月定例会で継続審査となった「上越市の子ども達の心身の健全な成長、発達のための教育活動を求め、それにかかわる多様な考え方や選択を尊重することを求める請願書」の審査を行い、委員間で真摯な討議が交わされたところです。

各委員の陳情への賛否の立場こそ異なっておりましたが、まちの将来を担う子どもたちの安全、すこやかな成長、差別・偏見・いじめのない学校生活など、安全で安心

な学校生活を願う気持ちは、各委員に共通したものでした。

6月22日(水)の本会議において、各議員は、市民の多様な意見を踏まえ、本請願の採決をする予定です。引き続き、本市議会に関心をお寄せいただき、採決の様子を傍聴いただけますと幸いです。

今後のご意見、ご要望などをお聞かせいただきたいと思います。と存じます。